

松江養護学校 スクールポリシー

【校訓】 「明るく」「強く」「なかよく」 【乃木校舎訓】 「希望」「挑戦」「感謝」

【スクールミッション】

夢や希望をもち、その実現に向けて主体的に学び続ける児童生徒を育てます。
松江圏域の知的障がい教育の拠点として、積極的に特別支援学校のセンター的機能を果たします。
共生社会の実現をめざし、家庭や地域、関係機関と連携・協働した特色ある教育活動を推進します。

【教育目標】

地域とともに、夢に向かって心豊かにたくましく生きる力を育む

【グラデュエーションポリシー】

夢や目標をもち、進んで学ぶ子
やさしい心で自分も他者も大切にできる子
健康で明るく、心身ともに元気な子
働くことを学び、たくましく生きる子

【カリキュラムポリシー】

- ・児童生徒の教育的ニーズ、学びの連続性を踏まえ、小学部、中学部、高等部の一貫した系統性のある教育課程を編成します。
- ・児童生徒のキャリア発達を促し、自己実現(自分の役割、自分らしさ)をめざした指導を展開します。
- ・「in」「about」「for」「with」を柱とした地域との協働による学びの充実を図ります。

【アドミッションポリシー】

	総合コース	職業コース	安来分教室
働く力	・自分の「できる」「やりたい」を増やし、様々なことにチャレンジし、目標に向かってやり遂げる生徒	・自分自身の特性を理解し、将来なりたい自分の姿、就きたい仕事について目標を明確にし、取り組む生徒	・自己理解を深め、自らの長所を活かすとともに、必要な支援を適切に求めながら進路決定に向けて取り組む生徒
生活する力	・基本的生活習慣を確立し、日常生活を安定して過ごせる生徒 ・課題や困難を主体的に解決しようとする生徒 ・自分で考え、判断、行動する生徒 ・健康に関心をもち、正しい知識や習慣を身に付け、心身ともに健全に生活する生徒	・自分の課題や、目の前の事柄について臨機応変に対応しながら、自ら思考し、判断できる生徒 ・健康に関心をもち、正しい知識や習慣を身に付け、心身ともに健全に生活する生徒	・目標をもって自ら学び、身に付けた力を生活の中で活かす生徒 ・健康に関心をもち、正しい知識や習慣を身に付け、心身ともに健全に生活する生徒
人とかわる力	・自分から支援を求めたり、自分の思いや考えを伝えたりする生徒 ・自分や周りの人を大切にし、助け合い協力する生徒	・人とかわる力を発揮し、周囲の人、友だち、お客様と適切な態度でかわり、感謝の気持ちを表現できる生徒	・思いを伝えあい、自他をともに大切にし、他者や社会へかわっていき生徒

【めざす教師像】

- ・児童生徒に寄り添い、伴走する教師
- ・探究心をもって学び続け、児童生徒の主体的な学びを支援できる教師
- ・チームの一員として、組織的・協働的に課題解決に取り組む教師

令和8年度 重点目標

みんなで「わくわくする まつよう」をつくろう

～ 一人ひとりの「やってみたい」を原動力に、安心の土台から「わくわく」を共創する学校づくり ～

☆「やってみたい！」が続く、未来への学びづくり

- 子どもの「好き」を育み、「得意」を伸ばして、未来を拓く「わくわくする授業」を創造
- 子どもが自ら目標をもって主体的に学び、成長を実感できる学習過程の改善・充実

☆みんなの「わくわく」を地域へ、社会へつなげる

- 特別支援学級への情報提供とHPやインスタグラムによる積極的な情報発信
- 保護者、学校運営協議会委員、地域の方々と「一緒に楽しむ」教育活動の推進

☆「わくわく」に挑戦できる、安心・安全な場所づくり

- 困りごとを「言える・支える」体制の徹底(心理的安全性の土台)
- 自分の心と体を守り、元気に過ごすための主体的な健康教育・安全教育

☆「教える」を楽しみ、専門性を磨き続ける教職員

- 校内研究や知的障がい教育の研修を通じ、指導の「手応え」と「わくわく」を共有
- 自己理解を深め、適切に支援を求めながら自らの課題を主体的に解決できる「自立活動の指導」の充実

☆先生が「わくわく」働ける、最高のチームづくり

- 心理的安全性を高め、「話しやすさ・助け合い・挑戦・新奇歓迎」が当たり前の文化に
- DX化・業務改善でゆとりを生み、子どもと向き合う「働きがい」を最大化

子どもは：好きなこと、やってみたいことを見つけて「わくわく」

先生は：子どもの成長を共に喜び、新しい実践に「わくわく」

地域は：学校と一緒に活動し、子どもたちの未来に「わくわく」